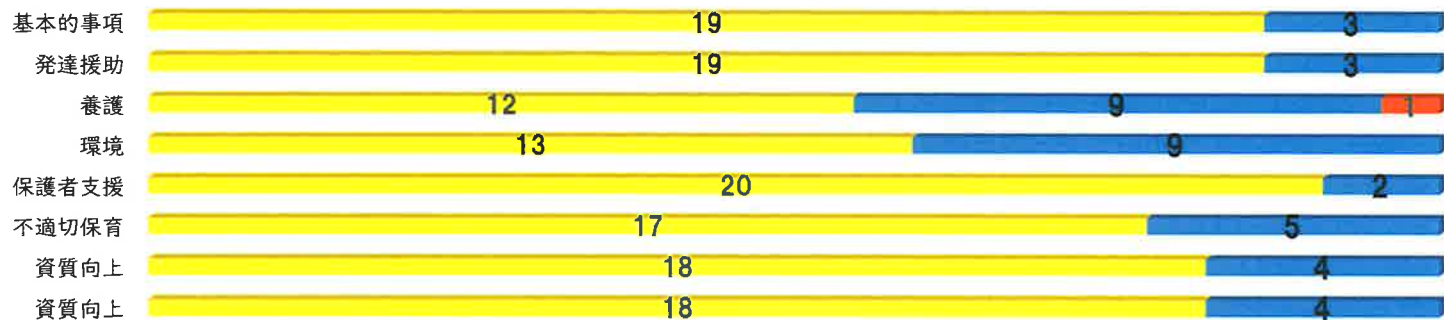


自己評価（保育士） ※一部抜粋

要素	評価項目	自己評価			
		よくできた	おおむねできた	あまりできていない	できていない
基本的事項	子どもの人権に十分に配慮するとともに、こども一人一人の人格を尊重して保育を行っていますか	19	3		
発達援助	子どもひとりひとりの発達状況と子どものおかれている事情を理解し、保育を行っていますか	19	3		
養護	外遊びや散歩など戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか	12	9	1	
環境	保育士の言動一つ一つを子どもはモデルとして学んでいることを知っていますか	13	9		
保護者支援	子どもの日々の健康状態を把握したり情報を共有し、保育を行っていますか	20	2		
不適切保育	物事を強要するようなかかわりや脅迫的な言葉かけをしていませんか	17	5		
資質向上	自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つけることができていますか	18	4		
資質向上	たとえ自分のクラスのものではなくても、教材教具などの管理が不備であれば自ら進んで整えることができる	18	4		



自己評価	★自らが言った言葉が押し付けにならないよう気をつけた★支援が必要な子が多く、対応に苦慮した、同僚のアドバイスを受けても同じことを繰り返してしまうことがあり反省した★主担の先生を頼ってしまい自主性がなかったように感じた★ピアノが練習不足でまだ弾ける曲が少ないと感じた★言葉選びの大切さや保護者対応の難しさを感じた★場面ごとの子どもへの声かけに対して悩むこともあったが同僚の先生方へ相談してアドバイスを受けたことで心が楽になった★カリキュラムや個別日誌などの提出が締切に間に合わないことがあったので時間配分を見直したい★持ち上がりだったので子どもたちの成長を直に感じるが多々あり、成長段階に応じた言葉かけを考えながらできた★今年1年自分自身を見直したことで「保育」が変わったように感じる事ができた★個々の性格や家庭環境をしっかりと配慮したうえで関わりしっかりと保育を行うことができた★学びの場としてももう少し体を動かす活動を増やせたらよかった★自分の保育に行き詰ったと感じた時子どもたちの笑顔に救われた★1年間で誰よりもたくさんの言葉とたくさんの表情を伝えたことによって子どもたちのおしゃべりが上手になり、表情が豊かになったと満足している。もっと子どもたちの輝くような表情を引き出していきたい★給食の配膳など準備を他の先生に任せきりにしていたので反省している★子どもによって配慮が違うのでその子に合わせた関わりを深めることができた★保護者の子育てに関する悩みや不安に寄り添い自分の考えを話すことでサポートができたと感じている
改善点	★子どもたちと接する時について主観的になってしまい反省することがあった★主担の先生を尊重しながらも自分の考えも発信できるようにする★つい手を貸してしまいそうになるが我慢して自分なりの保育向上を心がける★戸外活動を多く取り入れる★体調の自己管理をしっかりとやる★パソコンが苦手なので少しずつ克服したい★今しかできない活動をたくさん行いたくさんの感情を育てていきたい★子どもたちが家庭で「保育園だいすき」と言ってくれるようより安心して過ごせる環境を作りたい★どんな仕事にも意欲的に積極的に取り組み、皆から信頼されたい★子どもたちの興味を引き出す工夫をして専門性の向上に努めたい★問題を後回しにせず早期解決を図っていく★保育士同士が保育について気兼ねなく意見を交換できる雰囲気づくりや関係づくりに努めていきたい